

第三級陸上特殊無線技士試験問題

(注) 解答は、答えとして正しいと判断したものを一つだけ選び、答案用紙の答欄に正しく記入（マーク）すること。

法 規 12問 } 24問 1時間
無線工学 12問

法 規

〔1〕 無線局の免許状に記載される事項はどれか。次のうちから選べ。

- 1 無線設備の設置場所
- 2 無線従事者の氏名
- 3 免許人の国籍
- 4 工事落成の期限

〔2〕 無線局の無線設備の変更の工事の許可を受けた免許人は、総務省令で定める場合を除き、どのような手続をとった後でなければ、許可に係る無線設備を運用してはならないか。次のうちから選べ。

- 1 当該工事の結果が許可の内容に適合している旨を総務大臣に届け出た後
- 2 総務大臣の検査を受け、当該工事の結果が許可の内容に適合していると認められた後
- 3 運用開始の期日を総務大臣に届け出た後
- 4 工事が完了した後、運用したい旨総務大臣の許可を受けた後

〔3〕 電波法に規定する電波の質に該当するものはどれか。次のうちから選べ。

- 1 周波数の偏差及び幅
- 2 空中線電力の偏差等
- 3 周波数の安定度
- 4 変調度

〔4〕 「無線従事者」の定義として、正しいものはどれか。次のうちから選べ。

- 1 無線局に配置された者をいう。
- 2 無線従事者国家試験に合格した者をいう。
- 3 無線設備の操作を行う者であって、無線局に配置された者をいう。
- 4 無線設備の操作又はその監督を行う者であって、総務大臣の免許を受けたものをいう。

〔5〕 第三級陸上特殊無線技士の資格を有する者が、25,010kHzから960MHzまでの周波数の電波を使用する陸上の無線局の無線設備（レーダー及び人工衛星局の中継により無線通信を行う無線局の多重無線設備を除く。）の外部の転換装置で電波の質に影響を及ぼさないものの技術操作を行うことができるのは、空中線電力何ワット以下のものか。次のうちから選べ。

- 1 500ワット
- 2 100ワット
- 3 50ワット
- 4 25ワット

〔6〕 無線従事者は、その免許の取消しの処分を受けたときは、処分を受けた日から何日以内にその免許証を総務大臣に返納しなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 30日
- 2 14日
- 3 10日
- 4 7日

第三級陸上特殊無線技士試験問題

法 規

〔7〕 一般通信方法における無線通信の原則として無線局運用規則に定める事項に該当するものはどれか。次のうちから選べ。

- 1 無線通信は、長時間継続して行ってはならない。
- 2 無線通信を行う場合においては、暗語を使用してはならない。
- 3 無線通信に使用する用語は、できる限り簡潔でなければならない。
- 4 無線通信は、迅速に行うものとし、できる限り短時間に終わるようにしなければならない。

〔8〕 無線局の臨時検査（電波法第73条第5項の検査）において検査されることがあるものはどれか。次のうちから選べ。

- 1 無線従事者の知識及び技能
- 2 無線従事者の資格及び員数
- 3 無線従事者の勤務状況
- 4 無線従事者の業務経歴

〔9〕 無線局の免許人が電波法又は電波法に基づく命令に違反したときに総務大臣が行うことができる処分はどれか。次のうちから選べ。

- 1 再免許の拒否
- 2 期間を定めて行う電波の型式の制限
- 3 期間を定めて行う空中線電力の制限
- 4 期間を定めて行う通信の相手方又は通信事項の制限

〔10〕 無線従事者が電波法又は電波法に基づく命令に違反したときに総務大臣から受けることがある処分はどれか。次のうちから選べ。

- 1 期間を定めて行う無線設備の操作範囲の制限
- 2 その業務に従事する無線局の運用の停止
- 3 6箇月間の業務に従事することの停止
- 4 無線従事者の免許の取消し

〔11〕 無線局の免許人は、無線従事者を選任し、又は解任したときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 遅滞なく、その旨を総務大臣に届け出る。
- 2 10日以内にその旨を総務大臣に報告する。
- 3 速やかに、総務大臣の承認を受ける。
- 4 適当な時期に総務大臣に連絡する。

〔12〕 無線局の免許人は、免許状に記載された事項に変更を生じたときはどうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 直ちに、その旨を総務大臣に届け出る。
- 2 遅滞なく、その旨を総務大臣に報告する。
- 3 総務大臣に免許状の再交付を申請する。
- 4 免許状を総務大臣に提出し、訂正を受ける。